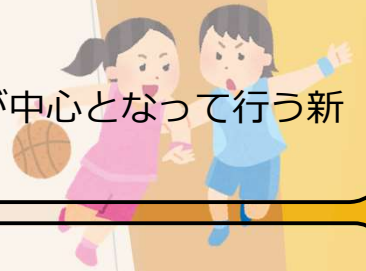


中学校の部活動を地域に移行（展開）します

地域移行（展開）ってなに？

中学校で行われている部活動を、学校ではなく、地域の方が中心となって行う新しい形のクラブ「地域クラブ活動」として行う仕組みです。



なぜ地域移行（展開）するの？

1 少子化への対応

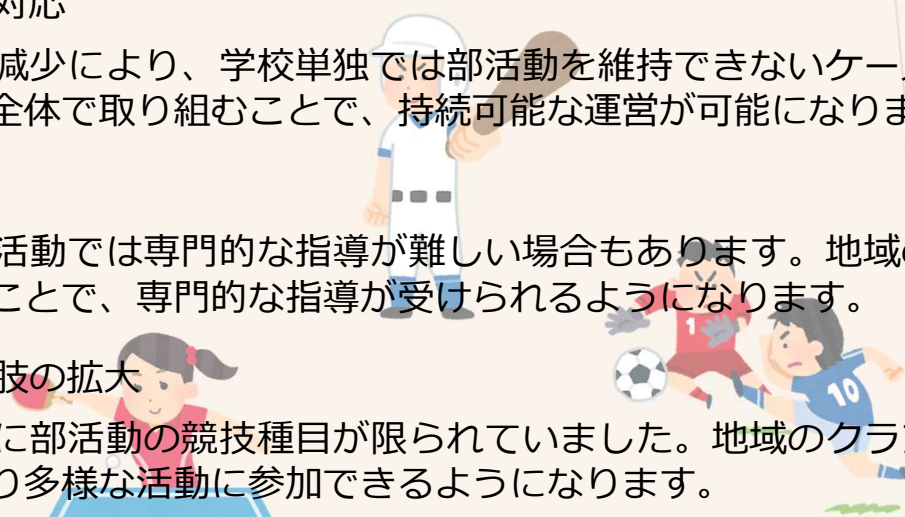
生徒数の減少により、学校単独では部活動を維持できないケースが増えています。地域全体で取り組むことで、持続可能な運営が可能になります。

2 指導の充実

現行の部活動では専門的な指導が難しい場合もあります。地域の指導者やクラブが担うことで、専門的な指導が受けられるようになります。

3 生徒の選択肢の拡大

学校ごとに部活動の競技種目が限られていました。地域のクラブを活用することで、より多様な活動に参加できるようになります。



今後はどうなるの？

令和7年度は、各学校1つ以上、**休日**の部活動を地域に移行（展開）し、令和8年度には、さらに広がっていきます。

令和9年度からは以下のとおりとなります。

【運動部】

休日について

- 令和7年度の1年生が3年生になった時の総体が、全て終了する令和9年9月1日以降、部活動としての活動は行わず、全て地域クラブ活動として行います。

平日について

- 令和9年9月1日以降、地域クラブへ移行（展開）できる部活動については、適宜移行（展開）します。

柔道、剣道は、**平日・休日**ともに、令和9年4月1日から、部活動としての活動は行わず、地域の道場等で活動します。

【文化部】

- 段階的に移行（展開）を目指します。

地域移行（展開）
について詳しくはこちら▶

